

会 議 録

会議の名称	令和6年 第7回 白岡市教育委員会定例会		
開催日	令和6年5月16日（木）		
開催時間	午前9時00分 開会 ・ 午前10時40分 閉会		
開催場所	白岡市役所 4階 特別大会議室		
教育長の氏名	横 松 伸 二		
出席者（委員等）の氏名	横 松 伸 二 山 崎 美佐江 和 田 玲 子	小野目 如 快 福 永 肇	
欠席者（委員）の氏名			
説明員の職・氏名	教育部長 教育総務課長 参事兼教育指導課長 生涯学習課長 生涯学習課長補佐	長 谷 川 亘 高 垣 秀 樹 蓮 見 宣 宏 小 船 伊 純 小 林 聡 一	
事務局職員の職・氏名	教育総務課主幹	神 田 晶 子	
点検評価員	—		
会議次第	1 開会 2 日程第1 会議録署名委員の指名 3 日程第2 委任事務等報告事項 第1 区域外就学について 第2 就学すべき学校の指定の変更について 第3 学校運営協議会委員の選任について 第4 白岡市地域クラブ活動運営協議会委員の委嘱について 第5 令和6年度白岡市放課後子ども教室コーディネーターの委嘱について 第6 P T A会長等の表彰について 4 日程第3 議事 議案第13号 令和5年度白岡市教育委員会の点検・評価報告書について 議案第14号 令和6年第3回（6月）白岡市議会定例会提出議案に係る意見聴取について		

	5 日程第 4 その他の事項 その他 1 令和 6 年 3 月中学校卒業者の進路状況について 6 閉会
配布資料	別添のとおり
傍聴者数	3 人

1 開 会

横松教育長 出席委員 5 名、定足数に達しており開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

横松教育長 市教育委員会会議規則第 15 条の規定により、山崎委員及び和田委員を指名した。

3 委任事務等報告事項（教育長報告）

横松教育長 委任事務等報告事項のうち、報告事項 1、2 は個人情報を含む内容、また、議事の議案第 14 号については意思決定過程に関する情報のため、非公開で行いたいが如何か。

委 員 （異議なし）

横松教育長 異議なしと認め、報告事項 1、2 及び議案第 14 号を非公開とし、審議の順番を変更して日程第 2 委任事務等報告事項の第 3 学校運営協議会委員の選任についてからとする。

第 3 学校運営協議会委員の選任について

【説 明】 （報告第 3 について、教育部長が概要を説明し、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】 （質疑なし）

【承 認】 （全員異議なく承認）

第 4 白岡市地域クラブ活動運営協議会委員の委嘱について

【説 明】 （報告第 4 について、教育部長が概要を説明し、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

A 委員 この委員の任期が令和 6 年 5 月 28 日からの 2 年間であ

るが、2号委員は学校の先生なので、年度末で異動があると思う。この任期になっている理由は何か。

参事兼教育指導課長 要綱で任期を2年としている。要綱に合わせ、2年としているため、人事異動等があれば改めて別の人を委嘱する。

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

第5 令和6年度白岡市放課後子ども教室コーディネーターの委嘱について

【説明】 (報告第5について、教育部長が概要を説明し、生涯学習課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

B 委員 今回新規に白岡東小学校で委嘱されるコーディネーターは適任だと思うが、今まで実施してきた菁莪小学校、大山小学校の放課後子ども教室に、今回のコーディネーターは携わっていたのか。

生涯学習課長 実際に足を運ばれたかは確認していないが、スポーツを通じ、広く市全体の活動に関わっている方なので、内容は了解されていると思う。白岡東小学校の活動は9月からなので、2校へ足を運んでいただけるよう事務局からも働きかけたい。

C 委員 コーディネーターはどこまで責任を負うのか。企画立案だけなのか、全体の遂行までか、児童の安全への配慮までか。コーディネーターと言うからには、関わる人全体の監督の位置づけだと思うが、活動の権限や負わなければならない責任の範囲について、どのように考えているか伺いたい。

また、コーディネーターの報酬は発生するのかも伺う。

生涯学習課長 1点目の責任の範囲、コーディネーターの役割としては、その学校で実施する放課後子ども教室全体のコーディネートなので、日程の確定と、講師や支援員やボランティアの出席の確認や、全体の運営に関わることを行っていただく。また、職員が毎回参加している。安全確保や学校との調整等については事務局職員も行っているため、主には運営内容のコーディネートを行っていただいている。

2点目の報償金については、1時間あたり900円で、活動時間に応じて支払っている。

C 委員 コーディネーターを中心として、運営のアイデアを形

にする過程で主体的に活動していることはわかったが、コーディネーターに内容の全部をお願いすると、その人の手腕により左右されるので、そのバランスが難しいと思う。この3名には積極的に前向きに関わっていただき、それをボランティアや職員が支える形ができていると良いと思う。

改善しながらやってきた事業なので、これから醸成され、発展していくことを期待する。

また、今まで、コーディネーターの悩みや意見や要望をお聞きしてきたことがあればお聞きしたい。

生涯学習課長

学校ごとに運営会議を設けている。コーディネーターや支援員に出席いただき、生涯学習課職員も事務局として参加し、放課後子ども教室に関わるあらゆることを自由に議論し、合意の上で方向性を見出すスタイルをとっている。今年度も菁莪小学校と大山小学校で運営会議を実施した。そのうち私も菁莪小学校の運営会議に出席したが、自由な雰囲気では意見を出し合い、事業として形にしていく面白さなどを感じたので、このような機会を発展させ、コーディネーターに押し付けることなく皆さんで協力し事業展開していただきたいと思う。

C 委員

そのような形でぜひ続けていただきたい。

D 委員

今年度で大山小学校がなくなるが、今後、西小学校や篠津小学校でも放課後子ども教室を実施する予定はあるか。

生涯学習課長

今年度は3校での実施だが、来年度以降、いずれは全校での実施を目指している。学校の意向を伺いながら、また支援員やコーディネーターの人材の確保もあるため慎重に協議し、多くの学校で開催したいと考えている。

【承 認】

(質疑応答後、全員異議なく承認)

第6 P T A会長等の表彰について

【説 明】

(報告第6について、教育部長が概要を説明し、教育総務課長が資料に基づき説明した。)

B 委員

この表には副会長しかいないが、会長については別に表彰するのか。

教育総務課長

白岡市教育委員会規程に基づき、白岡市教育委員会表彰規程に関する要綱にある年数に応じ、通算して3年以上の方を対象としている。会長も同じ基準である。

横松教育長
教育総務課長

会長は該当者なしということか。

学校からの報告に基づいており、P T A会長はいなかったと認識している。

B 委員
教育総務課長

了解した。

P T A会長については、今回は該当者がいなかった。役員決めについては学校ごとであるため、学校に偏りが生じたのは学校の考え方によるものと認識している。

横松教育長

P T A会長を3年以上される方は少なく、2年以内に交代する方が多い。副会長は支える役割なので、なる方は多いという印象はある。

C 委員

3年という基準に関し、中学生で子供が1人の場合、中学校在学中だと、最大でも3年間であるため、入学してから3年という条件を満たすのが難しいのではないかと。特に会長で3年という条件を満たすのは難しいと思うし、会長職は副会長の仕事より大変だと思うので、今後基準の見直しについて協議が必要だと考えるがいかがか。

教育総務課長

P T A活動については教育委員会としては関与しないところであるが、校長等に聞きながら研究していきたい。

C 委員

総会で、セレモニーとして退任者へ学校長から感謝状などを渡す時に、同じように退任しても、共に貢献したのに基準の3年に満たない会長は表彰せず、3年を満たした副会長のみ市から表彰されるとしたら、違和感がある。

中学校の場合、2年でも、3分の2は携わる訳で、貢献に対して感謝に値すると考えるので、現場の意見を聞く必要があるのではないかと常々思っていた。会長、副会長一律3年だと、特に中学校は表彰される会長は少ないのではないかとと思う。

横松教育長

貴重なご意見である。これは教育委員会の告示なので、教育委員会で決めることであるが、P T A活動にこちらが介入するのともうどうかと思うため、学校長やP T Aの意見を聞きながら検討したいと思う。

【承認】

(質疑応答後、全員異議なく承認)

4 議 事

【上 程】

横松教育長

議案第13号 令和5年度白岡市教育委員会の点検・評価

報告書について上程し、提案理由の説明を求める。

【説明】（議案第13号について、教育部長が概要を説明し、令和5年度白岡市教育委員会の点検・評価報告書に基づき、教育総務課長、教育指導課長、生涯学習課長の順に主な事業について説明した。）

【質疑応答概要】

A 委員 この報告書を議会に報告するだけでよいのか。

教育部長 議会に対しては報告するのみである。最終的にはホームページに掲載する。

A 委員 誰に対しての報告なのか。

教育部長 市民に対して報告するものである。

A 委員 点検評価報告書の46ページの学識経験者の意見の欄に、「この視点から大山小学校の統廃合を行ったことは評価できる」とあるが、校舎の老朽化の視点で大山小学校の統廃合を検討したのではなかったはずだと思うが。

教育総務課長 改修や安全点検なども含めて広く総合的に判断してこのように評価いただいたと考えている。

A 委員 だとしたら誤認だと思う。大山小学校については、老朽化は関係なかったと思う。教育委員会としては、そのようには伝えなかったはずである。

教育総務課長 上段についても説明した上でこのように評価いただいたと認識しているが、「またその視点から」とは、上の方の表現を受けて、「また学校規模適正化の視点から」大山小学校の統廃合を行ったことを「評価できる」と考えられるため、学識経験者にはその旨を伝え、言葉を補い、「また学校規模適正化の視点から」に修正する。

※この修正に加え、正誤表を配付した生涯学習課分やその他（抜け等）についても修正してから「点検・評価報告書」を議会へ提出することとする。

C 委員 いきいきkidsの発行物を見せていただきたと思った。
生涯学習課長 後ほど配付したい。

D 委員 放課後子ども教室について、モルックなど、同じ内容のものを各学校で行っているようである。何か合同で実施できるものがあれば子供同士の交流につながると思う。

交流するのは大人も楽しいし、子供同士の交流を見ていると、大人も発見することがあると考える。充実・拡大を考え

た時、後で出てくる人権意識についても、人権と分けて考えるのではなく、交流をすることで人権意識も生まれるのではないかと思った。

実際、昨年“じんけん”ふれあいコンサートを拝見し、子供たちの人権に対する意識が高いと感じた。子供は柔軟に対応できるが、大人にもチャンスがあれば良いと思う。

“じんけん”ふれあいコンサートで演奏した方が、子供たちの人権意識が高く感動した、白岡の将来に希望が持てた、と感想をおっしゃっていたので、大人に聞いていただく機会も大事であると思った。子供が全員集中して演奏を聴いていたので、そういう子供の姿を大人に見ていただきたいと感じた。これから発展させていくのであれば、いろいろなことをやっていくのも良いのではないかと思う。

生涯学習課長

貴重なご意見をいただき感謝する。モルック教室は同じ団体がそれぞれの学校で実施した経緯がある。全体で実施するというのはとても良い取組だと思う。

放課後子ども教室は学校を使用するのが前提なので課題も多いが、様々な方法を研究し実現に努めたい。

人権意識の高揚を図るためには、子供だけでなく大人、若者と切れ目なく、様々な機会の人権に対する正しい理解を深める必要がある。開催方法等を研究し、多くの市民に機会を提供できるよう努めていきたい。

A 委員

白岡市の教育全体のことを考えると、民間についても教育という観点から連携、協力、情報交換をした方が良いのではないか。教育委員会は民間の稽古事や塾に関し、あまり知らないが、約4千人いる児童生徒がどのような塾に行っているか等、放課後の過ごし方についても情報交換する必要があるのではないか。

横松教育長

市でやっているのは公教育であり、私教育との連携は難しいと思う。全国的にはわずかだが、塾の講師を学校に取り入れる事例があるようである。不登校や引きこもりの問題は、公教育のみを見ていたら解決が難しいという議論もあるが、教育制度全体の話となり現状では難しい。

だが、この話は重要なことであり、今後再編や学校規模適正化の中には入れていくべき視点だと思う。

B 委員

校務のICT化の推進に関し、講師にアップルの社員を招

いて実施するとのことだが、導入した校務支援システムの使い方に関する研修か、または i P a d の基本的な使い方の研修か。

参事兼教育指導課長 i P a d の使い方であり、校務支援システムの使い方の説明会とは別である。例えば、職員会議の資料の印刷をやめて P D F 化し、パソコン等で閲覧する等の i P a d の有効活用についての研修である。

校務支援システムについては、これとは別に、システムを導入した会社と協力して行うものである。システム導入したばかりなので、校務支援システムの有効活用については各学校でこれから研修を行う。

B 委員 今年度は本格稼働ということだが、全員が使わないと効果が出ないと思うため、是非有効に使っていただきたい。

【承認】 (質疑応答後、全員異議なく承認)

5 その他の事項

その他 1 令和 6 年 3 月中学校卒業者の進路状況について

【説明】 (教育部長が概要を説明し、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

A 委員 県内なのか県外なのかなど、区分が重複しており、わかりにくいため、ジャンル別に集計し直していただきたい。

また質問だが、中学校を全員が卒業ということか。

参事兼教育指導課長 全員卒業した。

資料の集計について、公開資料なのであまり細かくはできないが、ご意見いただいたことについては検討したい。

A 委員 前月の定例会で質問し、どの中学からどの高校に行ったかについては公開しないということだったので、それについては了解したが、市民に対してもう少し細かく資料として出しても良いのではないかと感じた。

参事兼教育指導課長 貴重なご意見として資料の出し方を検討したい。

A 委員 この資料について、県内か県外か、全日制か通信制か、県立か私立か等での並び替えでも良いと思う。

別件で質問したい。全員が卒業することのことだが、病欠等で通学できない場合の扱いはどうなるのか。

参事兼教育指導課長 通学していなくても卒業は可能である。

【承認】（質疑応答後、全員異議なく承認）

（傍聴人退席）

3 委任事務等報告事項（教育長報告）

第1 区域外就学について

第2 就学すべき学校の指定の変更について

【説明】（報告第1及び2について、関連があるためまとめて教育部長が概要を説明し、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】（質疑なし）

【承認】（全員異議なく承認）

4 議 事

【上 程】

横松教育長 議案第14号 令和6年第3回（6月）白岡市議会定例会提出議案に係る意見聴取について上程し、提案理由の説明を求める。

【説明】（議案第14号について、教育部長が概要説明を行い、参事兼教育指導課長が令和6年度白岡市一般会計補正予算（第2号）の内容を説明した。）

【質疑応答概要】

A 委員 268,000円とあるが、パソコンの台数は何台か。

参事兼教育指導課長 不足する9台分をリース契約で配備する。

【採 決】（質疑応答後、全員異議なく決定）

横松教育長 議案第14号 令和6年第3回（6月）白岡市議会定例会提出議案に係る意見聴取について原案のとおり同意する。

5 閉 会

横松教育長 以上をもって閉会を宣言する。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

議 事 録 署 名 委 員

議 事 録 署 名 委 員